

プログラム

13:30~13:35 開会挨拶

復興庁ボランティア・公益的民間連携班
参事官 武隈 義一

13:35~14:45 基調講演

「多様な主体と協働していくためには
NPOとは？」

認定NPO法人杜の伝言板ゆるる
代表理事 大久保 朝江 氏

14:45~14:55 休憩

14:55~15:20 事例発表①

「まなびあい南相馬
～ここに希望の種を植えよう～」

まなびあい南相馬
代表 高橋 美加子 氏

15:20~15:45 事例発表②

「協働の先に
～一般社団法人A F Wの取組で学んだこと～」

一般社団法人A F W
代表理事 吉川 彰浩 氏

15:45~15:55 休憩

15:55~16:35 登壇者との意見交換

(グループに分かれて2回)

16:35~16:40 閉会挨拶

東日本大震災支援全国ネットワーク
代表世話人 栗田 暢之

16:40~ 交流会

登壇者プロフィール

基調講演



大久保 朝江 氏

認定NPO法人杜の伝言板ゆるる
代表理事

認定NPO法人杜の伝言板ゆるる HP
<https://www.yururu.com/>

<ファシリテーター>

NPO PLUS

代表 齋藤 美佐 氏

1999年より杜の伝言板ゆるる代表。
2003年にNPO法人となり、代表理事に就任。2005年4月より宮城県のNPO支援施設「みやぎNPOプラザ」館長を務めるほか、NPO法人設立・運営等の専門相談を担当。自治体や行政のNPOに関する講座や講演等で講師を多数務めている。行政関係では、2012年12月～現在まで宮城県防災会議委員、2013年4月～2016年3月まで内閣府共助社会づくり懇談会委員等を委嘱されている。

事例発表者①



高橋 美加子 氏

まなびあい南相馬
代表

まなびあい南相馬 HP
<https://www.facebook.com/manabiai.mina>
misoma/

<ファシリテーター>

NPO PLUS

代表 齋藤 美佐 氏

まなびあい南相馬は、震災直後からそれぞれの立場で活動していた4人のメンバーが、南相馬市の課題解決には、市民と行政の「協働」が不可欠と痛感し、昨年1月に立ち上げた任意団体。先ず市民が主体的に取り組んでいくベースをつくりたいと、まなびあいの場づくりの講座やワークショップを開催して、協働の意識の醸成や担い手養成を図る活動を実施。また、心のケアも必須としてセルフケアプログラムの活動も継続中。

事例発表者②



吉川 彰浩 氏

一般社団法人A F W
代表理事

一般社団法人A F W HP
<http://a-f-w.org/>

<ファシリテーター>

NPO法人ビーンズふくしま
みんなの家@ふくしま

事業長 富田 愛 氏

一般社団法人A F Wは、東日本大震災後「次世代に託すことが出来るふるさとを創造する」をコンセプトに設立。2012年7月より浜通りを中心に活動開始。被災地域の未来を創りあげていくため、福島第一原発の廃炉に向き合える環境作りと、被災地域再興の手伝いを行っている。福島第一原発への視察を始め、福島第一原発を知れる環境作り、廃炉現場と社会とのパイプを目指して活動。